



ふれあいフォトギャラリー



嬉しいことや地域のこと。
北斗のさまざまな話題を
共有するコーナーです。

↓子どもたちにとって、かけがえのない経験となりました。



華麗なドリブルで相手をおかわす 東京ヴェルディサッカー教室

7月18日、東京ヴェルディによるサッカー教室が開かれ、小学生35人が参加しました。教室では、2つのグループに分かれてドリブルやパスを練習。後半は、試合も行い、途中から城福監督と平尾勇人選手が飛び入り参加し、子どもたちと一緒に交流を深めました。終了後にはヴェルディの選手からサインをもらえる場面もあり、子どもたちにとって忘れられないサプライズとなりました。

↓講演で挑戦の大切さを語る阿部さん。



失敗を恐れずに挑戦してほしい 金メダリスト阿部雅司さん講演

石別中学校では、「夢への挑戦」をテーマに講演を開催。講師は、リレハンメル五輪スキー・ノルディック複合団体金メダルの阿部雅司さん。どんな小さなことでも挑戦する勇気や諦めない気持ちを感じてほしいと町内会や保護者が企画しました。阿部さんは、「失敗を恐れずにいろいろなことに挑戦することが大切。失敗は必ず自分の経験となりプラスになる」とエールを送りました。

↓プロ選手のアドバイスを受けながら、丁寧にレシーブ。



チームワークでつなげる一球！ イエロースターズバレー教室

北斗市と連携協定を結ぶプロバレーボールチーム「北海道イエロースターズ」の選手が、上磯中と浜分中でバレーボール教室を開催。教室にはチームから選手4人が参加しました。基礎的なパスやレシーブの練習に加え、テニスボールを使ったハンドリング練習など、ボール感覚を養うメニューも取り入れられ、生徒たちは真剣な表情でアドバイスに耳を傾けていました。

↓レバードと一緒に、寄贈されたボールを手に記念撮影。



バスケットボールを小学校へ寄贈 レバンガ北海道 LEVANGA ACTION

SDGs 活動「レバンガアクション」の一環として、レバンガ北海道から市内の小学校11校へバスケットボール75個が寄贈されました。浜分小学校では、贈られた12個をマスコットキャラクター「レバード」が児童一人ひとりに手渡しました。児童を代表し、6年の川口雅月さんは、「いただいたボールを使ってたくさん練習します」と感謝の気持ちを述べてくれました。

